

## 【4】学習会・ワークショッププログラム

### （１）具体的な対策を楽しく学ぶ

地球温暖化の現状、家庭で楽しくできる対策、省エネパールの活動と省エネ製品の選び方、ごみ問題とその対策など、ただ話を聞くだけでなく実践につなげていくことを前提とした話題を用意しており、年間40回程度講師派遣を行っております。

また単に受け身で話を聞くだけでは、行動につながりにくい面もあり、参加者でグループをつくって話し合いをしたり、自分たちで行動の計画を立てるなど、ワークショップの手法を取り入れたプログラムも用意できます。

### （２）自転車発電

自転車をこいで発電し、テレビやラジオなど家電製品をつけることができる装置を開発し、貸し出しを行っています。自分の力でテレビをつける楽しみを味わいながら、いかにテレビをつけるのが大変なのか実感してもらうことで、エネルギーの大切さについて実体験ができます。小中学校での環境教育の一環としても、大好評でした。

1回（1週間）あたり5,250円（送料別）で貸し出しをしているほか、製作の代行（1台42,000円）も行っております。

なお、製造方法についてはWebにて公開されており、弊社のページからリンクされています。



2002年サッカーワールドカップ（新橋）

### （３）地域の環境リーダー養成講座

地域の課題は、地域に住む人が主体となって取り組むことではじめて解決につながります。自分たちの地域の問題を調査するところから始まり、地域のリーダーとして活躍するまで、意見をぶつけあいながらの講座を開催することが可能です。

なおリーダー養成としては、2年以上の期間が必要となります。近畿地方以外の場合には、こうした講座を開催できる方の紹介をさせていただきます。